

戦後70年を迎えて

本紙で戦争体験など手記や声を募集しています。今回寄せられた手記をご紹介します。

敗戦の教訓 9条!

菅野 静枝さん (大田区在住)

1993年、夫は死の床で叫んでいました。私を助けて！心の大声です。

「燃えてきた…逃げて!」。東京・原宿の祖父母の下での山の手大空襲の夜、または「ソ連兵! 襲われる! 隠れて!」

親元の満州(現中国東北部)に戻っての叫び声です。

夫は17歳に戻っています。敗戦時の私は東京・城東区(現江東区)から栃木県藤岡町(現栃木市)に疎開、平穏な4歳の

日々でした。

夫に真の病名を告げずに、「退院したら、桜前線とともに日本中を旅しよう」と、桜の写真集を開き、旅の計画を話しかけていました。

結婚当初、夫に願ひ事を一つしました。敗戦で得た第一番の宝は「憲法9条」。そして分厚い六法全書を仏間に並び置いたのです。そのことが叫び声となり私に迫ってきます。

私は1周忌の日から、非戦行

平和への願いをこめてー原水禁世界大会報告会

2015 ピース

アクション報告会

9月5日(土)、東京南部生協と共催で開催、世界大会参加者12人が報告しました。場所は大田

区立消費者生活センターで、参加者は51人でした。広島と長崎の大会に参加した方が、感じたことや考えたことなどを報告してくれました。どの報告者も今年の大会は戦後70年ということもあって

時の流れを感じられたようです。被爆された方々の高齢化によって、これからの悲劇を2度と繰り返さないためにどう語り継いでいくのが課題です。

参加者の報告の後、被爆された木村徳子さんのお話を伺い、当時の状況をお聞きしました。

私たちにできることは、広島・長崎について知ることで、核兵器の



報告する矢沢さん(右)と見須さん(左)

脚をはじめ、嘘をついた北上はやめて南下の旅をしました。それがいつしか平和学習の日々となりました。南下すればするほど、胸や腹の奥底までえぐられ、どやしつけられる体験談を伺うことになりました。もし北上の旅で沖繩からだったら、あまりの衝撃で挫折していたに違いありません。それまでの私は下町大空襲が一番の問題でした。沖繩は10・10大空襲で焼け野原にされて戦場となり、沖繩戦はあらゆる地獄が集約されたと称される想像を絶するものでした。

不勉強は父へも同様で、勝手にした父に盾を突き通した私に「大人になり、わかる時が来たらわかる」とつぶやいたのです。実際、私は兵士の父のシベリア抑留とシベリア帰りの有り

様を、他者の体験から知らされました。警視庁警官に復讐がかったものの、どれほどの厳しい現実が父に向かってくるかです。

実は2005年に映画化された高橋玄監督の「ボチの告白」が胸をつまませました。平時の世でさえ、警察内部の闇の中で、拳銃自殺をする警官が登場しました。

父を「やさしいおまわりさん」と話して下さったのは女剣劇座長の浅香光代さんです。浅香さんは、テレビや雑誌でも父のことを話して下さいました。

頼もしさを感じさせました。今回は、くじ引きで当たった人に新鮮な野菜セットのプレゼントがあって喜ばれました。

報告の後の「みんなが歌おう」ではリクエストも出たり、楽しいひとときを過ごしながら、戦争法反対、反核平和の思いを強くしました。

豊支部・反核 ピアパーティー

8月22日(土)、豊支部・ゆたかの家・ゆたか診療所の主催で、原水禁世界大会報告会を兼ねた反核ピアパーティーを開催し、50人が参加しました。

原水禁世界大会の報告では、ゆたか診療所の佐野看護師、三ツ木診療所の阿部事務職員の2人がパワーポイントを使って話してくれました。2人は若者らしい感性や率直な話しぶりで報告してくれ



報告する佐野さん(右)と阿部さん(左)

第9回「大田くらしのなんでも相談会」のお知らせ

法律・生活・労働・医療などどんな相談でも受けられます。この相談会は2カ月に1回、第3水曜日に定例で行っています。

日時: 11月18日(水) 13:30 ~ 15:00

場所: JR蒲田駅西口

問い合わせは、大田社保協事務局 (城南保健生協内) 3762-0266まで

たまご通信 その28

おいしく食べたら しっかり運動

星野弘子

(女子栄養大学 食生活指導士1級)

あまりに暑い夏が過ぎ去って、日々の運動を怠ける言訳もなくなりました。涼しい今こそしっかりカラダづくりにした

驚かされる子どもたちの成長

水泳サークル城南ドルフィン夏合宿

8月23日、24日、恒例の夏合宿(プール合宿)を行いました。場所は昨年と同じ桐花園(神奈川県相模原市)です。参加は子どもとコーチ、43人でした。

毎回合宿で驚くことが2つあります。1つは2日間みんなの泳ぎを見ていて、1回の泳ぎの中でみるみる泳ぎが上達することです。子どもたちの成長の速さには本当に毎回驚かされます。

2つ目は合宿所に着いてすぐはまた子ども同士の仲がぎこちなく感じますが、1回泳いだあとは泳力班で仲良くなり、スイカ割りやキャンプファイヤーを経て生活班と仲良くなり、アツという間にみんな仲良しになってしまっ

ターで焼く。ヨーグルトに玉ねぎと漬物のみじん切り混ぜたソースで。この作り方で、トンカツやコロッケもできる。

蒸し豚

低脂肪のヒレや赤みのかたま肉を用意する。酒を振ってラップをし、肉1枚あたり1秒でレンジ加熱。そのまま余熱をまわし、竹串を刺して透明な汁が上がってればよい。肉汁にソース・ケチャップを加えて程よく煮詰め、フラウンソースに。使う分だけスライスし、残りは味噌を塗って1週間保存可。弁当・サラダ・サンドウィッチに。皮なしの鶏胸肉で作ってもよい。

炒めないチャーハン

冷凍のご飯・野菜を使うときはレンジで温めておく。器に卵を溶きほぐし、塩・酒を少量振ってレンジで40秒。ほぼ固まったら軽く混ぜる。卵と好みの具・ご飯・ごま油小さじ半分を、よく混ぜてレンジで90秒加熱。

キャベツとリンゴのコールスロー

千切りキャベツの塩もみを絞って、同様に切ったりんごを合わせヨーグルトで和えて、コショウとオリーブオイルで風味付けする。みょうが

揚げない白身魚フライ

タラの切り身に塩・コショウをしておく。パン粉をフライパンでカリカリに乾煎りする。タラの水分を拭いて、小麦粉・溶き卵の順にからめて、パン粉をまぶす。オーブントース



子どもたちの上達はすごい

みんなで同じ環境で同じことをする、みんなで苦楽をともにすることによって思いやりの気持ち、仲間を大切にすることが育まれる。これが合宿の大きな魅力の一つです。

柿と春菊の白和え

春菊は茎から葉だけを摘み取り、いちよう切りにした柿と合わせて、水切りした絹ごし豆腐で和える。少しの塩で味を整えて。豆腐の水切りは茶こしと茶わん、またはザルとボールを重ねて使うと便利。残った茎は炒めものや味噌汁に無駄なく使おう。

マスカットのフリムチーズ和え

マスカットを半分に切り、種を出して、クリームチーズと混ぜコショウを振る。トーストしたフランスパンにのせたら、ワインが進みそう。過ぎやすいこの季節は、しっかり食べて仲間を誘い体を動かしたりウォーキングに取り組もう。

